

## 環境対策・地域共生策の基本的な考え方（概要）

50万回時の騒音コンターに基づき、範囲を拡大して各種対策を実施するとともに、未解決の課題として従来から強い改善要望をいただいている各項目、新たな深夜早朝対策、地域振興策について、それぞれ以下のような方向性で今後検討、調整を行います。

### ■騒音コンター及び対策範囲の拡大

- 発着回数「50万回時」の騒音影響を予測し、防音工事・移転補償等の環境対策を、より広範な地域において実施します。
- 夜間飛行制限の緩和についても加味します。
- 開港時に計画されていた「横風用滑走路」の整備は今後予定しないことから、これに伴う騒音影響は発生しないものとして対応します。

### ■周辺対策交付金の充実

- 50万回時の騒音コンターによる世帯数増に加え、年間着陸回数についても、空港容量に基づき算出するという考え方に改めることにより、先行的な交付総額の引上げを検討します。

【**現行**】世帯数割：30万回、着陸料割：23万回（実績値）  
【**今後**】世帯数割：50万回、着陸料割：50万回（空港容量）

- 交付金配分方法の見直し  
一定の騒音区域に含まれる市町に対し、その財政力等も勘案した上で毎年交付金のうちの一定額を「**地域振興枠**」として優先交付し、市町が行う様々なまちづくりの取組みをより効果的に支援することができないか検討します。

### ■落下物多発地域の移転対策

- 騒特法に基づく移転補償の対象となる区域について、従前以上に将来の増便を加味した騒音コンターを作成することで、結果としてより広範な範囲の設定が可能になります。
- その他の落下物多発地域についても、地域共生策の充実や様々な課題解決に向けた今後の議論と併せて、どのような対応を講じていくことが可能か、引き続き関係機関とともに真摯に協議します。

### ■防音工事の施工内容の改善

- ペアガラスについて、標準仕様にあらずものとして、市販防音サッシ及びペアガラス代金の合計額に対して、特殊防音サッシ及び単板ガラス代金の合計額を超えない範囲内で助成する方向で検討します。



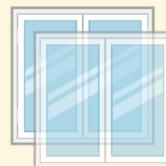
ペアガラスのイメージ

### ■線引きに係る集落分断の解消

- 50万回時の騒音コンターに基づき、関係機関と協議します。

### ■深夜・早朝対策（寝室内窓設置）

- 地域の皆様の安眠を確保するという観点から、夜間飛行制限緩和の実施と併せ、民家の寝室に対して、既存の防音工事と併せて概ね35dB～40dBの防音効果が見込まれる内窓の設置について協議します。（対象：騒特法航空機騒音障害防止地区内）



内窓を寝室に設置し、防音効果を高めます。

### ■地域振興・まちづくりへの取り組み

- 一定の騒音区域に含まれる市町に対し、その財政力等も勘案した上で毎年交付金のうちの一定額を「**地域振興枠**」として優先交付し、市町が行う様々なまちづくりの取組みをより効果的に支援することができないか検討します。（再掲）
- 成田空港周辺の地域交通のあり方等について、今後、地域振興連絡協議会において調査を実施します。

## 今後の進め方

平成28年9月27日の四者協議会では、NAAからの提案を受け、「成田空港の更なる機能強化の検討を進めるに当たっての確認書」を締結しました。この確認書では、右記のことが確認されています。これらを踏まえ、NAAからご提案させていただいた案について空港周辺地域の皆様へご説明をさせて頂くこととなりました。

- 千葉県及び9市町は、本日NAAが示した案について、国及びNAAが、騒音地域を含めて住民へ説明することを了承する。
- 特に、夜間飛行制限の緩和については、騒音地域住民の生活環境への影響が大きいことから、国及びNAAは、その必要性和これに伴う環境対策を丁寧に地域住民に説明することとする。
- 説明に当たっては、千葉県及び9市町の協力を得ながら、地域住民の理解と協力が得られるよう最大限の努力をする。

# わたしたちは考えます。 成田の未来と、みんなの未来。

[成田空港の機能強化に関するレポート vol.3]

## 経済成長、地域活性化のために、機能強化が求められる成田空港

今後、本格的な少子高齢化社会を迎える我が国において、訪日外国人を一層増加させ、観光を国の基幹産業とすることが国家戦略の一つとして位置づけられています。このため、我が国の表玄関である成田空港は、我が国の経済成長や地域の振興に貢献していくという使命を果たすとともに、観光立国の実現に貢献していくため、更なる機能強化が必要であると考えております。しかしながら、このような機能強化を実現させていただいた場合、これまで以上に騒音の影響が広範に及ぶとともに、特に夜間飛行制限の緩和については、地域の皆様に大きなご負担をおかけしてしまうことになります。平成28年9月の四者協議会\*においては、成田空港の更なる機能強化策とともに、環境対策・地域共生策の基本的な考え方についてご提案させていただきました。この基本的な考え方に沿って、環境対策・地域共生策の充実を図り、地域と空港との共生・共栄を実現して参りたいと考えております。

\*四者協議会：国土交通省、千葉県、空港周辺9市町、成田国際空港株式会社（NAA）の四者で構成



お問い合わせ

**NAA** 成田国際空港株式会社  
NARITA AIRPORT

**0570-000-955**  
(受付時間：平日9:00～17:00[12/29～1/3を除く])

下記ホームページでは成田空港の更なる機能強化の詳細についてご覧いただけます。  
[www.narita-kinoukyouka.jp](http://www.narita-kinoukyouka.jp)



**NAA** 成田国際空港株式会社  
NARITA AIRPORT

